

## 5009 ママチャリ日本縦断の旅：次の出会いは湯田温泉 208

上り下りが続く。山間<sup>やまあい</sup>の家、大きなお世話だが、どんな生活なのだろう。

比較すると、一長一短があるのだろう。住人と旅人。

出発地と到着地の概要は、頭に入れているが、道中は心が命じるままの、自由<sup>こうどう</sup>考動。

そろそろ街灯があれば、点灯する。そして、薄暗くなる時刻も近い。



やがて、最後のトンネルらしい。街灯も点灯している。

久楽の旅のスタイルは、宿の予約はしない。国内外、状況判断して、早めの到着か、

いろいろ状況が違うが、特殊を除けば、100%確保。

トンネルを抜けると、街の明かりが、ちらちら。地図は、翌朝の画像。

なぜか、白狐が、湯につかっている。



## 鳳翔山トンネル

